

令和8年2月25日

保護者の皆様

にのみや学園二宮町立山西小学校
校長 新井 久美

令和7年度 学校評価アンケートの結果について（概要）

日頃、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、本校では毎年、児童、保護者の方々に「学校評価アンケート」を実施し、教育活動に活かすように取り組んでおります。職員についても、学習指導や生活指導をはじめ、教育活動全般について反省を行っています。

このたび、このアンケートの結果をまとめましたので概要をお知らせいたします。

時期：令和7年12月 対象：保護者・児童・教員 方法：4段階の選択式

結果の概要

児童	「学校生活・学習」は概ね安定しており、多くの児童が前向きに学校生活を送っている。一方、相談のしやすさや自己表現には一定の課題が見られる「心・健康」「家庭・地域との連携」では規範意識は良好であるが生活習慣面に課題があり今後も環境づくりと基本的な生活習慣の定着を図る必要がある。
保護者	「学校生活・学習」「心・健康」では平均値・肯定率ともに高水準であり安心して学び成長している様子がうかがえる。一方「家庭・地域との連携」では項目間に差が見られた。設問4・12・19で「わからない」が30名を超えた。ICT活用や情報発信を見直し、家庭・地域との共有を強化する必要がある。
教員	全項目で「1（強い否定）」の回答はなく、教育活動に対する責任感がうかがえる。領域別では「関係性」「安全・健康・組織連携」で肯定的評価が多い。一方、「授業づくり」では「2（弱い否定）」が見られ特に経験年数の浅い教員が課題意識をもっている状況である。授業改善を具体化し若手への指導技術の継承と組織的支援を強化していく必要がある。

本概要は、当該期間に回答されたものを基に集計しています。設問や対象ごとの考察は学校ホームページからご覧いただけます。今後とも山西小学校の教育活動へのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

